

## 2010年度 第1回 情報システム・バックアップオフィス研究会 議事録

(敬称略)

### 1. 概要

- ・ 開催日 : 2010年4月8日(木) 16:30~18:30
- ・ 開催場所 : 東海日本橋ビル BCAO 東京オペレーション事務所会議室
- ・ 進行役 : 大塚 純一(日本アイ・ビー・エム)  
: 川村 丹美(シーエーシー)
- ・ 議事録作成 : 関山(大成建設)
- ・ 出席者数 : 13名
- ・ 配布資料 : 第1回 研究会 アジェンダ

### 2. 議事内容

#### 1) 事務局報告関連

##### 研究会メンバー

変更なし

登録済研究会メンバー数 : 43名

座長・事務局 : 3名

---

研究会メンバー 計 : 46名

#### 前回議事録の確認(略)

恐れ入りますが事前にご確認いただき、ご意見・ご不明などがありましたら座長・副座長までご連絡ください。

#### 3月に開催されたイベント

##### 1. BCPセミナー「事業継続マネジメント(BCM)と事業継続計画(BCP)」

日時: 2010年3月19日(金) 13:00~17:00

場所: 名古屋商工会議所 5階 会議室ABC

##### 内 容

13:00~15:00

「挨拶」「最新情報の提供」

理事長 丸谷浩明

「BCP・BCMの概要」

事務局長 細坪信二

「富士通及び取引先におけるBCMの取り組み」 伊藤毅氏

「あいちBCP(事業継続計画)モデルの紹介」

愛知県産業労働部 中小企業金融課 主幹宮崎広幸氏

15:00~17:00 パネルディスカッション

「各地のBCP普及活動の取り組みと推進について」

コーディネータ

特定非営利活動法人事業継続推進機構事務局長 細坪信二

パネリスト

富士通株式会社

ホリカフーズ株式会社(新潟県)

横浜市(中小企業のBC連携の取り組み)

その他行政機関・NPO

## ITBO研究会の今年度の体制について

以下の通りで承認をいただいた

- ・座長 : 川村 丹美氏(シーエーシー)
- ・副座長 : 羽石 将士氏(日立電子サービス)
- : 関山 雄介(大成建設)

## BCAO 活動報告会

発表者: 大塚氏および関山

発表内容のドラフトを大塚氏よりご説明いただいた

内容について何かご意見があれば、メールにて事務局にご連絡ください。

他の研究会の活動報告につきましても、今後ITBO研究会とのコラボレーションも考えられますので、お時間のあるメンバーの方は、是非ご聴講ください。

### < 報告会スケジュール >

10:10~10:30 情報システム・バックアップオフィス研究会

10:30~10:50 地域貢献・連携研究会

10:50~11:10 BIA 研究会

11:20~11:40 ファイナンス研究会

11:40~12:00 自然災害研究会

12:00~12:20 テロ・事件研究会

13:30~13:50 新型インフルエンザ研究会

13:50~14:10 災害情報研究会

14:10~14:30 公的組織BCP研究会

14:30~14:50 国内外規格・認証制度研究会

15:00~15:20 中小企業・地域普及勉強会

15:20~15:40 関西地域勉強会

15:40~16:00 静岡地域勉強会

## 開催スケジュールの変更について

以下の通り、了承いただいた

毎月 第2火曜日 16:00~18:00

会場は、原則 「東海日本橋ビル BCAO 東京オペレーション事務所会議室」です  
(出席人数が多い場合は、別場所に変更する可能性があります)

次回5月の研究会から適用となりますので、ご注意ください(5月11日(火))

## 2. 活動テーマについて

### 1) これまでの活動内容について、川村氏から説明

小冊子「企業を守る災害対策・事業継続のすすめ」の作成

プレゼンテーション

ガイドライン研究・分析

ITBO用語研究

訓練に係るアンケート

### 2) ITBO用語集については、引き続き研究対象とする

誰のために作るかを考えると良い

BCPを策定する人(IT部門と経営層では認識・ニーズが違う)

情報システム管理

: システム管理者はIT用語に熟知している

: 複数のシステムベンダーと話ができるようにする

: non-ITの人に(システム管理者が)最低限説明できる用語を網羅する

経営層・総務部門・設備部門・システム管理者間のコミュニケーションツール

として捉える

ISO認証を取得する立場の方

標準化部会の活動状況を考慮しながら、BCM関連用語とIT関連用語の整理

をして、リストアップすると良い(標準化部会では、IT用語が不足している)。

用語集というよりも解説集に近いかも知れない

昨年度に実施した用語項目について、さらに検証することも良い

### 3) 訓練アンケートについては、引き続き研究対象とする

訓練の立案者にとって、訓練メニュー(チェックリスト)が提示できるとよい

・訓練リスト

・標準的な訓練、先進的な訓練、理想の訓練

訓練の体系的な立案と評価(パフォーマンスの測定)ができるとうい

・他社、他部署とベンチマークができる

ITBO研究会内のアンケートでは、項目(コストなど)によっては回答に限界がある

・月例会などで会員企業にアンケートを行うことも検討する

: アンケート項目を更に精査する必要がある

#### 4) その他

リスク別に、標準的な行動フローや復旧手順書があると良い

- ・各部署（工場では各工程）のより具体的な行動フロー、対策、復旧手順があると良い
- ・どのようなものがあれば誰に対して有効なのかを考える
  - ：リスクコントロールマトリックス
  - ：誰のためにどういうものが必要か
  - ：リスク別の対応策の雛形につながるもの（基本パターン）
  - ：レジリエンス研究会に、一度講演を依頼する

活動テーマにつきましては、引き続き検討させていただきますので、興味のあるテーマなど、ご意見がありましたら座長・副座長までご連絡ください

### 3. プレゼンテーション

発表者：大塚 純一（日本アイ・ビー・エム）

発表内容：「事業継続と情報システムのディザスターリカバリー」

発表概要

- ・1つの業務で複数のシステムを使用し、1つのシステムが複数の業務に使われている業務の優先順位に合わせて、複数のシステム復旧を考慮しなくてはならない
- ・「バックアップ」というコトバは、立場や目的によって対象が複数あるデータのバックアップ、システムのバックアップ
- ・短い時間で復旧させるためにはコストは高くなる
- ・コールドスタンバイと遠隔地データ保管との差が少なくなっているネットワーク、ハード、ソフトの価格の下落5番目として「クラウド」が有り得る
- ・一般的な復旧計画（Disaster Recovery Plan）では、バックアップサイトから切り戻すための負荷や期間が考慮されていない業務の継続とITの継続とがリンクしていないことがある復旧の手順を考えるうえで課題として考慮しなくてはいけない
- ・実際に起きてみないと被害の度合いはわからないので、事前にシナリオや計画を立てることは無駄である
  - しかし、現在の業務が手作業または代替のしくみを使って縮退業務をした場合に、1日分を切り戻すための手間と時間がどれくらいかかるのかくらいは事前に分析して算出は可能である（1日、1週間、1ヶ月、3ヶ月程度）
- ・「全面復旧」というのは、手段がいくつもあり、「今後の平常運用はこうなります」という表現にしかならないのではないか。
- ・システムの開発時にDRの要件をあらかじめ組み込んで開発するような手順に改めていくべきなのではないか
  - － 機能要件と非機能要件を洗い出す対応も必要なのではないか

- 可用性は入っているが DR という言葉は入っていない
  - セキュリティは入っている
  - システムの構築標準に盛り込む必要がある！
- ・ IT は業務に関する理解を深めるようになっていかななくてはならない

以上

今回の大塚様のプレゼンテーションから ITBO 研究会の研究テーマになりうるお話が随所に見受けられたと感じました。発表内容のパワーポイントにつきましては、後日閲覧できるようにしますので、メンバーの皆様にあつては内容を再度ご確認ください、興味のあるページ(項目)がありましたら、次回の研究会で議論したいと思いますので、よろしくお願ひします。

プレゼンテーションは今後も引き続き実施する予定です。ご興味のあるテーマがありましたら、座長・副座長までご連絡ください

#### 4. 今後の開催予定

##### 1) 次回 第2回研究会の開催予定

開催日時：5月11日(火) 16:00～

次回より毎月第2火曜日が開催スケジュールとなりましたので、ご留意ください

場所：BCAO 東京オペレーション事務所会議室

中央区日本橋本町4-3-4 東海日本橋ビル7F

議題：活動テーマについて 他

##### 2) 次回以降の開催予定

	開催日	開始時間	場 所
第3回	2010年6月8日	16時～	東海日本橋ビル(予定)
第4回	2010年7月13日	16時～	〃
第5回	2010年8月10日	16時～	〃
第6回	2010年9月14日	16時～	〃
第7回	2010年10月12日	16時～	〃
第8回	2010年11月9日	16時～	〃
第9回	2010年12月14日	16時～	〃
第10回	2011年1月11日	16時～	〃
第11回	2011年2月8日	16時～	〃
第12回	2011年3月8日	16時～	〃

## 5. 第1回研究会出席者一覧

1	川村 丹美	株式会社シーエーシー
2	羽石 将士	日立電子サービス株式会社
3	関山 雄介	大成建設株式会社
4	伊藤 高信	TeleContinuity, Inc
5	伊藤 豊	中部日本電気ソフトウェア株式会社
6	大塚 純一	日本アイ・ピー・エム株式会社
7	加藤 誠	株式会社日立コンサルティング
8	衣笠 宗彦	三菱化学メディエンス株式会社
9	駒村 治樹	富士通エフ・アイ・ピー株式会社
10	近藤 隆一	株式会社富士通エフサス
11	土橋 篤	みずほ情報総研株式会社
12	山浦 政弘	日本アイ・ピー・エム株式会社
13	吉川 明人	NEC ネクサソリューションズ株式会社